

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（商品先物）／インデックス型	
信託期間	約10年間（2009年4月23日～2019年4月25日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	①ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI” [®] Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI” [®] class A」（以下「“RICI” [®] ファンド クラスA」といいます。）の投資証券（米ドル建） ②国内籍の証券投資信託「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券（円建）
	ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	①世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すロジャーズ国際コモディティ指数 [®] （以下「RICI [®] 」といいます。）の動き（円換算）におおむね連動する投資成果をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、「“RICI” [®] ファンド クラスA」とマザーファンドを投資対象ファンドとするファンド・オブ・ファンズです。これらの投資対象ファンドへの投資にあたっては、通常の状態では「“RICI” [®] ファンド クラスA」への投資割合を高位（信託財産の純資産総額の90%程度以上）とすることを基本とします。 ③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
マザーファンドの運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。	
組入制限	当ファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

ダイワ／ロジャーズ国際 コモディティTM・ファンド

運用報告書（全体版） 第13期 （決算日 2015年10月26日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド」は、このたび、第13期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			RICI® (円換算)		公社債組入比率	“RICI®” ファンド クラスA 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率			
9 期末(2013年10月25日)	円 10,123	円 0	% △ 2.1	14,186	% △ 1.0	% 0.7	% 96.0	百万円 5,838
10期末(2014年 4 月25日)	10,685	500	10.5	15,867	11.8	0.7	98.4	5,247
11期末(2014年10月27日)	9,467	0	△11.4	14,151	△10.8	0.4	98.6	4,461
12期末(2015年 4 月27日)	8,724	0	△ 7.8	13,105	△ 7.4	0.4	98.1	3,898
13期末(2015年10月26日)	7,496	0	△14.1	11,368	△13.3	0.3	98.5	3,161

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) RICI®とは、「ロジャーズ国際コモディティ指数®」の略称です。

(注3) RICI® (円換算) は、RICI® (米ドル建) を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。RICI® (米ドル建) は、基準価額への反映を考慮して、原則として1営業日前の日付の終値を採用しています。

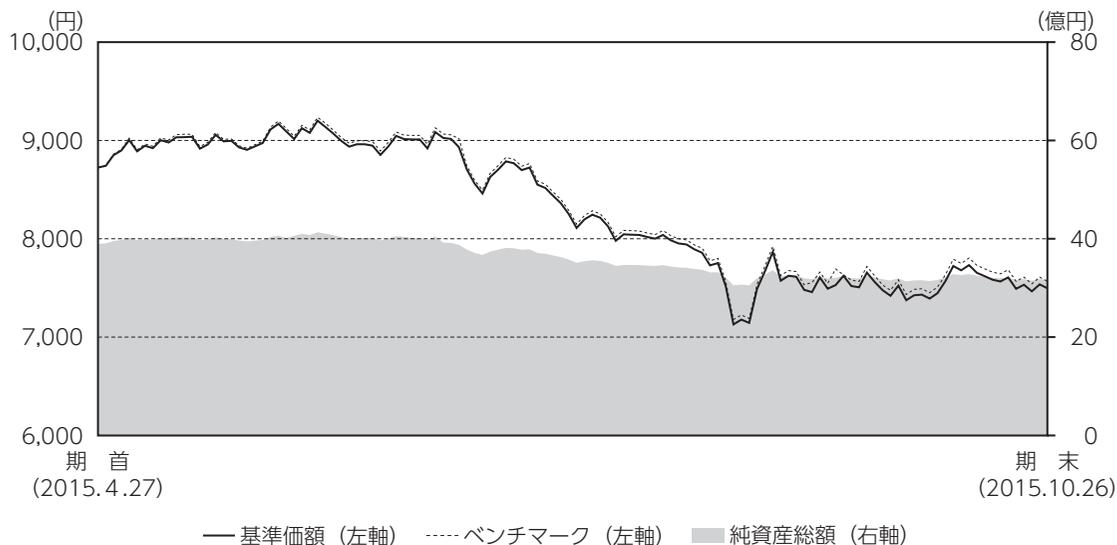
(注4) “RICI®” ファンド クラスAとは、ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI®” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI®” class A」の投資証券 (米ドル建) のことです。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* ベンチマークはRICI[®] (円換算) です。

■ 基準価額・騰落率

期 首：8,724円

期 末：7,496円

騰落率：△14.1%

■ 基準価額の主な変動要因

「“RICI[®]” ファンド クラスA (※)」を高位に組入れることにより、世界のコモディティ (商品) 価格の中長期的な上昇を享受することをめざして運用を行ないました。商品市況の下落を受けて当期の基準価額は値下がりしました。

(※) “RICI[®]” ファンド クラスAとは、ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®]” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI[®]” class A」の投資証券 (米ドル建) のことです。

年 月 日	基 準 価 額		RICI® (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	“RICI®” フ ク 組 ア ラ 入 ス 比 ド A 率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期首) 2015年 4月27日	円 8,724	% -	13,105	% -	% 0.4	% 98.1
4 月末	8,851	1.5	13,310	1.6	0.4	98.1
5 月末	8,940	2.5	13,454	2.7	0.6	98.4
6 月末	8,919	2.2	13,462	2.7	0.5	98.6
7 月末	8,214	△ 5.8	12,398	△ 5.4	0.4	99.1
8 月末	7,670	△12.1	11,598	△11.5	0.3	98.9
9 月末	7,426	△14.9	11,245	△14.2	0.3	98.8
(期末) 2015年10月26日	7,496	△14.1	11,368	△13.3	0.3	98.5

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○商品市況

商品市況は、エネルギーを中心にすべてのセクターが下落しました。エネルギーは、期首から、中国経済の成長減速や中国株式市場の下落を受けて売りが広がりました。2015年8月には、中国の利下げや米国の第2四半期（4－6月）実質GDP（国内総生産）改定値が速報値から上方修正されたことを好感して、エネルギーはそれまでの下落幅を縮小しましたが、その後は、米国内の原油在庫の上昇やリグ稼働数の減少ペースに鈍化が確認されたことから期末にかけて下落しました。産業金属は、中国が人民元の切下げを実施したことで中国経済に対する懸念が強まり下落しました。貴金属は、FOMC（米連邦公開市場委員会）で9月の利上げが見送られたものの、その後に市場予想を上回る経済指標を受けて年内利上げ観測が強まり下落しました。農産物は、6月には悪天候の影響から大きく上昇する場面もありましたが、海外向け輸出需要の低迷や気象環境の改善を背景に、期末にかけて軟調に推移しました。

○為替相場

為替相場は、期首から、米国の物価をはじめとした経済指標に堅調なものが見られる中、FRB（米連邦準備制度理事会）による年内の利上げが意識されたことから、米ドルは対円で上昇しました。しかしその後、ギリシャ支援問題が混迷すると、市場のリスク回避姿勢が強まって円安米ドル高傾向が頭打ちとなりました。2015年8月以降は、中国の人民元切下げをきっかけに中国景気減速への懸念が強まり、さらに一時は中国株安が世界的に波及するなど市場のリスク回避姿勢が強まったため、円高に推移しました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

今後も「RICI[®]」ファンドクラスA」を高位に組入れます。

○「RICI[®]」ファンドクラスA

世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すRICI[®]の動き（円換算）におおむね連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、「“RICI®” ファンド クラスA」とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドを投資対象ファンドとするファンド・オブ・ファンズです。「“RICI®” ファンド クラスA」の組入比率を高位に保つよう調節を行ないました。

○“RICI®” ファンド クラスA

商品先物取引による運用にあたっては、ジム・ロジャーズ®氏の所有するBeeland Interests, Inc.からRICI®に関する情報の提供を受け、RICI®の構成品目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI®の動きを反映した投資成果をめざして運用を行ないました。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

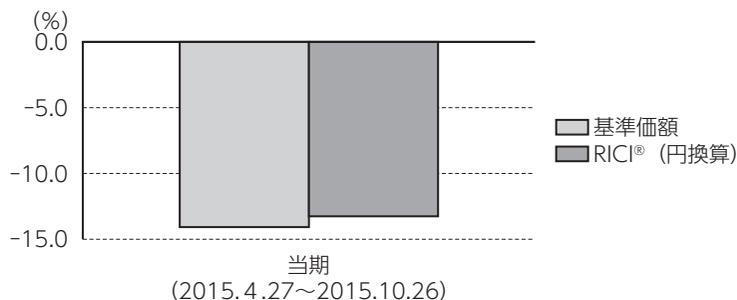
資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマーク（RICI®（円換算））の騰落率は△13.3%となりました。一方、当ファンドの騰落率は△14.1%となりました。

「“RICI®” ファンド クラスA」の組入比率が100%からかい離した部分がかい離要因となりました。また、諸経費負担等がマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年4月28日 ～2015年10月26日	
当期分配金（税込み）（円）		—
対基準価額比率（％）		—
当期の収益（円）		—
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		936

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も「“RICI®” ファンド クラスA」を高位に組入れます。

○“RICI®” ファンド クラスA

世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すRICI®（円換算）の動きにおおむね連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2015.4.28~2015.10.26)		
	金 額	比 率	
信託報酬	46円	0.553%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,281円です。
(投信会社)	(11)	(0.134)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(33)	(0.403)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.005	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	46	0.558	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託証券

(2015年4月28日から2015年10月26日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ	9.337 (-)	400 (-)	51.316 (-)	2,080 (-)

- (注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年4月28日から2015年10月26日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	-	-	10,165	10,220

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託証券

(2015年4月28日から2015年10月26日まで)

買 付	当			期			平均単価
	口 数	金 額	円	口 数	金 額	円	
銘柄	口 数	金 額	円	口 数	金 額	円	平均単価
"RIC" ファンド クラス A (ケイマン諸島)	9,337	48,980	5,245	51,316	254,850	4,966	

- (注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2015年4月28日から2015年10月26日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況 B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況 D	D/C
区 分						
公社債	百万円 4,529	百万円 330	% 7.3	百万円 399	百万円 -	% -
コール・ローン	78,983	-	-	-	-	-

- (注) 平均保有割合1.5%
 ※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期		末	
	口 数	評 価 額	口 数	評 価 額
外国投資信託証券 (ケイマン諸島)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
"RIC" ファンド クラス A	703.55	25,701	3,113,469	98.5

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	千口 25,528	千口 15,363	千円 15,447

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年10月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託証券	千円 3,113,469	% 97.7
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	15,447	0.5
コール・ローン等、その他	57,873	1.8
投資信託財産総額	3,186,791	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=121.14円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産 (3,113,470千円) の投資信託財産総額 (3,186,791千円) に対する比率は、97.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年10月26日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,186,791,145円
コール・ローン等	57,873,506
投資信託証券(評価額)	3,113,469,790
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	15,447,849
(B) 負債	25,079,720
未払解約金	4,960,668
未払信託報酬	19,973,705
その他未払費用	145,347
(C) 純資産総額(A - B)	3,161,711,425
元本	4,217,876,833
次期繰越損益金	△1,056,165,408
(D) 受益権総口数	4,217,876,833口
1万口当り基準価額(C/D)	7,496円

*期首における元本額は4,468,336,853円、当中における追加設定元本額は126,919,628円、同解約元本額は377,379,648円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は7,496円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,056,165,408円です。

■損益の状況

当期 自2015年4月28日 至2015年10月26日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	9,622円
受取利息	9,622
(B) 有価証券売買損益	△ 499,364,514
売買益	82,082,701
売買損	△ 581,447,215
(C) 信託報酬等	△ 20,146,641
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 519,501,533
(E) 前期繰越損益金	△ 531,151,943
(F) 追加信託差損益金	△ 5,511,932
(配当等相当額)	(146,680,488)
(売買損益相当額)	(△ 152,192,420)
(G) 合計(D + E + F)	△1,056,165,408
次期繰越損益金(G)	△1,056,165,408
追加信託差損益金	△ 5,511,932
(配当等相当額)	(146,680,488)
(売買損益相当額)	(△ 152,192,420)
分配準備積立金	248,461,695
繰越損益金	△1,299,115,171

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	146,680,488
(d) 分配準備積立金	248,461,695
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	395,142,183
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	395,142,183
(h) 受益権総口数	4,217,876,833口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年4月27日の交付運用報告書および運用報告書(全体版)につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額(月末値の平均値)」は9,015円です。」

“RICI[®]” class A (“RICI[®]” ファンド クラスA)

当ファンド（ダイワ／ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド）の主要投資対象である「“RICI[®]” ファンド クラスA」の状況は次のとおりです。

（注）2015年10月26日時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しております。

財政状態計算書
2015年3月31日現在

単位：米ドル

資産	
流動資産	
損益通算公正価値金融資産	31,541,450
証拠金取引勘定	14,164,365
現金および現金等価物	2,040,044
その他の受取債権	100
資産合計	47,745,959
株式資本	
経営者株式	100
株式資本合計	100
負債	
流動負債	
損益通算公正価値金融負債	1,359,305
未払費用	88,140
負債（買戻償却可能参加型株式の株主に帰属する純資産を除く）	1,447,445
買戻償却可能参加型株式の株主に帰属する純資産	46,298,414

包括的利益計算書
2014年4月1日～2015年3月31日

単位：米ドル

収入	
金利収入	949
為替差（損）益（純額）	(293)
損益通算公正価値金融資産および負債の公正価値の純変動	(19,961,097)
純損失合計	(19,960,441)
費用	
管理会社報酬	79,014
監査報酬	46,312
保管報酬	17,856
投資運用会社報酬	382,123
取引手数料	76,902
弁護士費用	8,001
営業費用合計	610,208
税引前損失	(20,570,649)
税	—
買戻償却可能参加型株式の株主に帰属する純資産の事業による減少	(20,570,649)
市場買い呼び値から市場最終取引価格への調整	—
最終取引日と報告期間最終日の純資産価額の動向による影響	—
調整後の買戻償却可能参加型株式の株主に帰属する純資産の事業による減少	(20,570,649)

組入資産の明細
2015年3月31日現在

債券 (単位：米ドル)

銘柄名	券面総額	評価額
TREASURY BILL	5,500,000.00	5,500,000.00
TREASURY BILL	5,500,000.00	5,498,883.50
TREASURY BILL	5,500,000.00	5,496,161.00
TREASURY BILL	4,500,000.00	4,499,842.50
TREASURY BILL	3,500,000.00	3,499,559.00
TREASURY BILL	3,500,000.00	3,498,544.00
TREASURY BILL	2,000,000.00	1,999,946.00
TREASURY BILL	1,000,000.00	999,924.00

先物 (単位：米ドル)

銘柄名	数量	精算金額
MILL WHEAT EURO MAY15	15	1,651.51
MILL WHEAT EURO SEP15	31	(1,732.80)
RAPESEED EURO AUG15	16	1,865.53
RAPESEED EURO MAY15	8	8,667.38
COCOA FUTURE - ICEJUL15	11	(192.91)
COCOA FUTURE - ICEMAY15	5	2,703.18
RUBBER FUT TCOM SEP15	54	(1,800.89)
BRENT CRUDE FUTR JUN15	71	(38,520.00)
BRENT CRUDE FUTR MAY15	34	(168,440.00)
COFF ROBUSTA 10TN JUL15	35	1,000.00
COFF ROBUSTA 10TN MAY15	17	(32,390.00)
CORN FUTURE JUL15	75	(34,200.00)
CORN FUTURE MAY15	40	(8,262.50)
COTTON NO.2 FUTR JUL15	41	4,830.00
COTTON NO.2 FUTR MAY15	21	27,395.00
FCOJ-A FUTURE JUL15	10	(2,850.00)
FCOJ-A FUTURE MAY15	5	(3,300.00)
GASOLINE RBOB FUT JUN15	13	(6,153.00)
GASOLINE RBOB FUT MAY15	6	(30,592.80)
GOLD 100 OZ FUTR JUN15	20	(56,190.00)
KC HRW WHEAT FUT JUL15	11	(5,037.50)
KC HRW WHEAT FUT MAY15	6	6,700.00
LEAN HOGS FUTURE JUN15	15	(39,450.00)

銘柄名	数量	精算金額
LIVE CATTLE FUTR JUN15	16	51,540.00
LME COPPER FUTURE APR15	13	192,012.50
LME COPPER FUTURE APR15	(13)	(50,425.00)
LME COPPER FUTURE JUN15	8	(4,100.00)
LME COPPER FUTURE MAY15	13	49,962.50
LME COPPER FUTURE MAY15	(9)	4,100.00
LME LEAD FUTURE APR15	19	(14,493.75)
LME LEAD FUTURE APR15	(19)	(40,556.25)
LME LEAD FUTURE JUN15	14	(787.50)
LME LEAD FUTURE MAY15	22	42,362.50
LME LEAD FUTURE MAY15	(15)	612.50
LME NICKEL FUTURE APR15	(5)	52,074.00
LME NICKEL FUTURE APR15	5	(83,070.00)
LME NICKEL FUTURE JUN15	4	(5,832.00)
LME NICKEL FUTURE MAY15	(4)	5,826.00
LME NICKEL FUTURE MAY15	6	(62,532.00)
LME PRI ALUM FUTR APR15	(40)	16,706.25
LME PRI ALUM FUTR APR15	40	(60,925.00)
LME PRI ALUM FUTR JUN15	28	(4,375.00)
LME PRI ALUM FUTR MAY15	(29)	4,375.00
LME PRI ALUM FUTR MAY15	43	(28,956.25)
LME TIN FUTURE APR15	(5)	34,460.00
LME TIN FUTURE APR15	5	(61,435.00)
LME TIN FUTURE JUN15	4	(4,450.00)
LME TIN FUTURE MAY15	(3)	2,225.00
LME TIN FUTURE MAY15	5	(34,865.00)
LME ZINC FUTURE APR15	(17)	(7,287.50)
LME ZINC FUTURE APR15	17	(16,793.75)
LME ZINC FUTURE JUN15	12	(4,125.00)
LME ZINC FUTURE MAY15	19	7,793.75
LME ZINC FUTURE MAY15	(13)	4,087.50
LOW SU GASOIL G JUN15	7	200.00
LOW SU GASOIL G MAY15	3	(14,025.00)
LUMBER FUTURE JUL15	10	(561.00)
LUMBER FUTURE MAY15	5	(10,395.00)

銘柄名	数量	精算金額
MILK FUTURE APR15	1	(40.00)
MILK FUTURE MAY15	1	180.00
NATURAL GAS FUTR JUN15	58	(870.00)
NATURAL GAS FUTR MAY15	28	(29,690.00)
NY HARB ULSD FUT JUN15	8	(3,334.80)
NY HARB ULSD FUT MAY15	4	(25,099.20)
OAT FUTURE JUL15	11	(962.50)
OAT FUTURE MAY15	6	(3,512.50)
PALLADIUM FUTURE JUN15	2	(8,995.00)
PLATINUM FUTURE JUL15	15	(31,275.00)
ROUGH RICE (CBOT) JUL15	10	(2,550.00)
ROUGH RICE (CBOT) MAY15	6	2,800.00
SILVER FUTURE JUL15	15	(2,575.00)
SILVER FUTURE MAY15	8	(7,870.00)

銘柄名	数量	精算金額
SOYBEAN FUTURE JUL15	23	3,175.00
SOYBEAN FUTURE MAY15	11	1,050.00
SOYBEAN MEAL FUTR JUL15	7	1,180.00
SOYBEAN MEAL FUTR MAY15	4	(160.00)
SOYBEAN OIL FUTR MAY15	17	(3,336.00)
SUGAR #11 (WORLD) JUL15	23	(1,232.00)
SUGAR #11 (WORLD) MAY15	10	(22,870.40)
WHEAT FUTURE(CBT) JUL15	58	(28,637.50)
WHEAT FUTURE(CBT) MAY15	31	17,750.00
WHITE SUGAR (ICE) AUG15	18	(900.00)
WHITE SUGAR (ICE) MAY15	9	(10,450.00)
WTI CRUDE FUTURE JUN15	99	(53,500.00)
WTI CRUDE FUTURE MAY15	49	(182,340.00)

【注記】

「ダイワ／ロジャーズ国際コモディティ™・ファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「RICI® Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「RICI® class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers, Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「Rogers International Commodity™」および「RICI®」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ/ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2015年10月26日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を14ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2015年4月28日から2015年10月26日まで)

買			付			売			付		
銘	柄	金額	銘	柄	金額	銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円			千円			千円
540	国庫短期証券 2015/9/24	470,000	532	国庫短期証券 2015/8/17	99,999						
548	国庫短期証券 2015/11/2	449,999	534	国庫短期証券 2015/8/24	99,999						
554	国庫短期証券 2015/11/30	400,000	520	国庫短期証券 2015/6/22	99,999						
555	国庫短期証券 2015/12/7	400,000	466	国庫短期証券 2015/7/21	99,998						
546	国庫短期証券 2015/10/19	389,999									
536	国庫短期証券 2015/9/7	309,999									
563	国庫短期証券 2016/1/18	299,999									
532	国庫短期証券 2015/8/17	299,999									
553	国庫短期証券 2015/11/24	219,999									
566	国庫短期証券 2016/2/1	199,999									

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年10月26日現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド（3,272,645千口）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2015年10月26日現在								
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
国債証券	千円 2,100,000	千円 2,099,999	% 63.8	% —	% —	% —	% —	% 63.8

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年10月26日現在							
区 分	銘	柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	548	国庫短期証券	%	千円 450,000	千円 449,999	2015/11/02	
	550	国庫短期証券	—	120,000	120,000	2015/11/09	
	531	国庫短期証券	—	10,000	9,999	2015/11/10	
	553	国庫短期証券	—	220,000	219,999	2015/11/24	
	554	国庫短期証券	—	400,000	400,000	2015/11/30	
	555	国庫短期証券	—	400,000	400,000	2015/12/07	
	563	国庫短期証券	—	300,000	299,999	2016/01/18	
	566	国庫短期証券	—	200,000	199,999	2016/02/01	
合 計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		2,100,000	2,099,999		

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2014年12月9日）

（計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日）

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

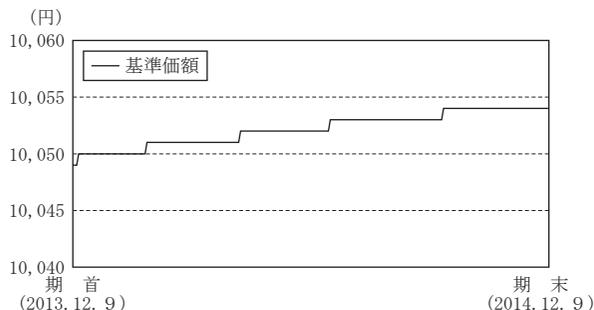
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基準価額		公社債 組入比率
	円	騰落率 %	
(期首) 2013年12月9日	10,049	—	78.1
12月末	10,050	0.0	78.1
2014年1月末	10,050	0.0	97.6
2月末	10,051	0.0	73.2
3月末	10,051	0.0	73.2
4月末	10,052	0.0	73.2
5月末	10,052	0.0	73.2
6月末	10,053	0.0	73.2
7月末	10,053	0.0	137.0
8月末	10,053	0.0	63.2
9月末	10,054	0.0	63.2
10月末	10,054	0.0	125.2
11月末	10,054	0.0	62.6
(期末) 2014年12月9日	10,054	0.0	62.6

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,049円 期末：10,054円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券(3カ月物)の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公社債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

国	買付額	売付額
国内国債証券	千円 409,953	千円 — (520,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

銘柄	当		期	
	買付	金額	売付	金額
481 国庫短期証券 2014/12/22		千円 39,999		千円
469 国庫短期証券 2014/11/4		39,996		
428 国庫短期証券 2014/5/7		39,994		
449 国庫短期証券 2014/8/4		39,994		
427 国庫短期証券 2014/4/28		39,994		
448 国庫短期証券 2014/7/28		39,993		
430 国庫短期証券 2014/5/12		29,996		
450 国庫短期証券 2014/8/11		29,995		
447 国庫短期証券 2014/7/22		19,997		
425 国庫短期証券 2014/4/21		19,996		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期		末				
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB 格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年末満
国債証券	千円 50,000	千円 49,999	% 62.6	% —	% —	% —	% 62.6

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 期		末		
	銘 柄	年利率	額面金額	評 価 額	償還年月日
国債証券	481 国庫短期証券	%	千円 40,000	千円 39,999	2014/12/22
	493 国庫短期証券	—	10,000	9,999	2015/02/23
合計	銘柄数 金額	2銘柄	50,000	49,999	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 49,999	% 62.6	千円 49,999	% 62.6
コール・ローン等、その他	29,897	37.4	29,897	37.4
投資信託財産総額	79,897	100.0	79,897	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期	末
(A) 資 産	79,897,648円	79,897,648円
コール・ローン等	29,897,861	29,897,861
公社債(評価額)	49,999,787	49,999,787
(B) 負 債	—	—
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	79,897,648	79,897,648
元 本	79,467,922	79,467,922
次 期 繰 越 損 益 金	429,726	429,726
(D) 受 益 権 総 口 数	79,467,922口	79,467,922口
1万口当り基準価額(C/D)	10,054円	10,054円

*期首における元本額は203,797,483円、当期中における追加設定元本額は9,949円、同解約元本額は124,339,510円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ/ロジャーズ国際コモディティTM・ファンド25,528,439円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)日本円・コース(毎月分配型)998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)アジア通貨・コース(毎月分配型)998円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α(毎月分配型)9,949円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド—予想分配金提示型—53,926,540円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,054円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至2014年12月9日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	81,223円
受 取 利 息	81,223
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,008
売 買 益	1,008
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	82,231
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	1,007,934
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 660,490
(F) 解 約 差 損 益 金	51
(G) 合 計 (C+D+E+F)	429,726
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	429,726

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。